**規格普及**

令和元年度　標準化人材育成事業【規格普及型】応募用紙

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 派遣希望法人・団体 | 会社名又は  団体名 |  |
| 住　所 |  |
| 担当者 |  |
| 担当者の連絡先 | 電話番号： |
| メールアドレス： |
| 普及したい規格の名称  （複数ある場合はすべて記載） | 和　名 |  |
| 英　名 |  |
| 規格番号 |  |
| 対象国名または地域名 |  | |

|  |
| --- |
| 現状の分析（普及したい規格を紐付ける対象国の法令や制度。紐付けることで期待できる対象国側の利益。） |
|  |
| 国際標準の普及が必要な事業戦略上の動機（公募要領の「対象案件の選定について」を参考に詳しく記載してください） |
|  |
| カウンターパートとなる機関名、及びその理由（該当する機関全てについて記載してください） |
|  |
| カウンターパートとの調整状況（対象国において進めてきた調整内容があれば記載してください） |
|  |
| 相手国機関との面談アポイントメント支援、及び在外公館等職員または本省職員の面談への同席について |
| 〇アポイントメント支援：【要・不要】  理由：  ※支援要の場合は希望する機関名：  〇日本政府職員の同席：【希望する・希望しない】  理由：  ※同席希望の場合は希望する面談機関名： |

派遣計画案

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 計　　画 | 期待する結果 |
| １回目 | （例）  ・XX会議に出席しキーパーソンへの自己紹介・ＰＲを行う。  ・XX省の政策責任者である●●氏を訪問し、XXを説明する |  |
| ２回目 | （例）  ・XX会議に出席しキーパーソンとの個別協議を行い、XXに対してサポートを得る。  ・XX省の政策責任者である●●氏を訪問し、XX規格普及に向け実証試験を行うことを合意する。 |  |